

NGV Information

天然ガス自動車

【発行】東邦ガス株式会社 天然ガス自動車推進グループ 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

昨年、クリスマスに開催された名古屋モーターショーでは、東邦ガスブースにたくさんの方にご来場いただきました。誠にありがとうございました。今号は、名古屋モーターショー会場内で実施した天然ガス自動車関連行事の様をお届けします。

東邦ガス管内

天然ガス自動車

累計登録台数 **4,000台**

達成セレモニー

当社は、1989年に供給エリア内で天然ガス自動車の導入を開始し、天然ガス自動車の普及促進および天然ガスタンクの整備を進めてきました。このたび、2011年10月に管内の累計登録台数が4,000台に達成したことを記念し、名古屋モーターショーの特設イベントステージにて、セレモニーを開催しました。

セレモニーでは、行政などご来賓の方々にご挨拶いただき、4,000台目の導入となった株式会社ライアス(名古屋市北区)さまへ記念キーの贈呈を行いました。

ご来賓の方々のご挨拶の概略を以下にご紹介させていただきます。



中部経済産業局
資源エネルギー環境
部長
荒川 嘉孝 さま

今後、エネルギー環境戦略を検討していく上で、運輸部門においても自動車の燃費向上や石油依存度の低減による低炭素化が求められる。経済産業省がとりまとめた次世代自動車戦略2010では、天然ガス自動車を含む次世代自動車および先進環境対応車が、今後も重要な役割を担うとまとめている。4,000台の節目に当たり、あらためて天然ガス自動車のより一層の普及を期待する。



愛知県 環境部
地球温暖化対策監
松葉 清貴 さま

県では自動車環境対策を従前から進めている。その取り組みの一つに低公害車の補助制度を設けており、天然ガス自動車は過去9年間の累計で約850台の補助実績がある。震災時には、どんなにすばらしい車でも燃料が無いことには走れない。リスク管理の観点からも、天然ガス自動車を一定程度確保することは重要であると感じている。今後も、経済性や環境性能、リスク管理を踏まえ、関係の皆様と一緒に県としても努力していきたい。



名古屋市
環境局副局長
小林 寛司 さま

市では、市民の生活を支える市バスやゴミ収集車の他、公用車に天然ガス自動車を導入しており、現在では200台を超えている。また、次世代を担う子供たちを想い、幼稚園バスを天然ガスバスに買い換える補助制度を今年度から再開したところである。昨年開催されたCOP10では生物多様性を認識したが、今年の震災ではエネルギー多様性も痛感し、天然ガス自動車の普及は未来にとって大事な課題であると認識した。市としても、関係各位と協力して天然ガス自動車の普及促進に努めたい。



株式会社ライアス
代表取締役
白井 美佐子 さま

基本理念は「全員の幸せ」。この達成のために運送事業者として何かできることはないかと考え、平成14年から天然ガス自動車の導入を開始して以来、毎年導入を重ね、現在は20台余りとなっている。今年10月に導入した天然ガストラックが4,000台目ということで非常に光栄である。これからも運送事業者として、そしてこれからの子供たちや、その次の世代のためにも、役に立ち続ける企業でありたいという意味を持ち続け、環境保全活動にも取り組んでいきたい。



特設ステージ前に
集まった関係者



記念キー贈呈を受ける
株式会社ライアス白井
社長さま(右)
(キー贈呈者は当社
神谷常務執行役員(左))

大型天然ガストラック モニター実証試験出発式

名古屋モーターショーの特設会場では、4,000台達成セレモニーに引き続き、大型天然ガストラックモニター実証試験出発式を開催しました。この実証試験は、平成23年12月から平成26年3月まで、実施主体者である一般社団法人日本ガス協会が試作した3台の大型天然ガストラックモニター車を様々な企業が一定期間使用し、長距離輸送分野における大型天然ガストラックの効果を検証するもので、財団法人運輸低公害車普及機構(以下、LEVO)が事業を受託しています。

このほど、モニター先企業の一つに有限会社ヤマコン(小牧市)さまが決定し、1番目の実証試験として12月末から小牧⇄大阪門真市で実際に試験走行を開始します。そこで、大型天然ガストラックモニター車を国内初出展するとともに、LEVOとの共催で出発式を執り行いました。

出発式におきましても、ご来賓の方々にご挨拶をいただくと共に、有限会社ヤマコンさまへ記念キーの贈呈を行いました。また、モニター実証試験の開始と成功を祈念し、大型天然ガストラックの前でテープカットを行いました。

ご来賓の方々のご挨拶の概略を以下にご紹介させていただきます。



記念キー贈呈を受ける有限会社ヤマコン山田社長さま(右)
(キー贈呈者はLEVO上田理事長(左))



大型天然ガストラックモニター車両前でのテープカット
テープカット登壇者
右から LEVO上田 理事長、愛知県 松葉 地球温暖化対策監、
有限会社ヤマコン 山田 社長、中部運輸局 村田 自動車交通部長、
社団法人愛知県トラック協会 若杉 副会長、
当社 神谷 常務執行役員



中部運輸局
自動車交通部長
村田 有 さま

国土交通省としては、平成14年度から運送事業者向けの天然ガス自動車導入補助を実施している。天然ガス自動車は、経済性、環境性に加え、震災を期にエネルギー分散にも優位性があると認識しており、大型天然ガストラックの分野においても、これから始まるモニター事業が成功裏に終わり、これらの更なる優位性が検証されることを期待している。そのためにも、運送事業者、自動車メーカー、エネルギー供給事業者と力を合わせ、これからも天然ガス自動車の普及に努めたい。



有限会社ヤマコン
代表取締役社長
山田 享 さま

天然ガストラックの導入台数は、平成15年に導入を開始して以来、現在6台となっている。天然ガストラックの扱いは慣れていないものの、大型天然ガストラックモニター実証への参加は、導入実績の少なさやインフラの問題から、当初は不安があった。しかし、大型天然ガストラックの将来性や関係各位からの熱い期待を受け、この地域で先陣を切ろうと決心した。また震災を期にエネルギーの分散も意識し、モニター車とは別に自社での導入も決断した。今後、大阪門真市までの往復約380kmを毎日運行し、モニター実施事業者として車両をしっかりと評価していく。大型天然ガストラックが、より良いトラックになるよう微力ながら貢献していくので、ぜひ期待してほしい。



財団法人 運輸低公害
車普及機構 理事長
上田 信一 さま

天然ガス自動車は、環境性能に優れているだけでなく、震災をきっかけに物流事業におけるエネルギーの多様化に貢献する車両であることが再認識されている。国内の天然ガス自動車は、主に中・小型トラックで普及しているものの、大型天然ガストラックはまだ緒に付いたばかりである。その意味で今回の事業は、今後の大型天然ガストラックの普及促進のトリガーとなるものと期待しており、本日の株式会社ヤマコンさまが、全モニター事業者の先陣を切り第1号となった事は大変意義深いものと考えているが、私共LEVOとしても、この事業の運営の一翼を担うものとして、微力ながらも本実証実験事業が成功裏に終わるよう全力をあげて取組んでいく決意である。

「CNG車の普及にむけて」 セミナー開催

平成23年12月22日(水)、財団法人運輸低公害車普及機構主催の『CNG車の普及にむけて』セミナーが、名古屋モーターショー会場内のイベント館にて開催され、約80名の方々に参加いただきました。下記の2つの講演が行われ、いずれも有意義な内容でした。



今後の 自動車エネルギー

名城大学名誉教授
石原 荘一 さま



石原先生はエネルギー問題に造詣が深く、今回の講演でもその問題の重要性を述べられました。先生のご見解は「石油はいずれ枯渇する。しかし、石油は単なる燃料としてだけでなく、多くの有用な物質の原料として使用されているので、石油がなくなった場合、我々の生活に極めて大きな悪影響を及ぼすことは間違いない。今日我々は、あまりに大量の石油を無造作に使いすぎているのではないか。貴重な石油の消費を少しでも減らし、長く使えるようにすることが必要である。」というものです。

特にわが国の運輸部門におけるエネルギーは約98%を石油に依存しており、脱石油は重要な課題です。

天然ガスは主要な石油代替エネルギーですが、近年、シェールガスという埋蔵量が豊富な、新しいガス源が海外で多く発見されており、可採年数が大幅に増える見込みです。また、日本近海にもメタンハイドレートというガス資源が大量に存在しています。石原先生は、ガスの需要を増やすことは石油依存低減の有効な手段であるとされています。天然ガス自動車はそうした背景からも普及が望まれています。

トラック事業者の CNG車利用のメリット

(株)エコトラック 取締役
池田 雅信 さま

(株)エコトラック(大阪府門真市)は平成11年の設立で、当初5台の天然ガストラックで始められました。その後、環境にやさしい会社として評価され、新たな業務も獲得でき、業績は順調に推移した結果、現在は天然ガストラック約60台、ハイブリッドトラック2台を使用されるまでに大きくなりました。

また、わが国で最初に最新規制の大型(積載量13t)天然ガストラックを導入され、その後も、その車両の改良に携わっておられます。

これまでに環境に配慮した運送事業が評価され、国土交通省や環境省等の行政を始めとする多くの受賞歴があり、荷主であるパナソニック(株)の社長様からは、ベストパートナーの表彰を受けられました。「これも天然ガストラックのおかげです。」とのことでした。

「トラックに関しては、低公害車の中で天然ガストラックが唯一実用的である。また、天然ガストラックを使用することで、環境問題に貢献しているという社員の意識の向上にもなり、職場の活性化にも効果があった。天然ガストラックを使って本当に良かった。」との発言が印象的でした。



(株)エコトラック池田取締役と
大型天然ガストラック

プログラム

開会の挨拶	財運輸低公害車普及機構 理事長 上田 信一 氏
来賓の挨拶	国土交通省中部運輸局 交通部長 村田 有 氏
基 調 講 演	「今後の自動車エネルギー」 名城大学名誉教授 石原 荘一 氏
休 憩 (CNG車の導入に向けてDVD放映)	
基 調 講 演	「トラック事業者のCNG車利用のメリット」 (株)エコトラック 取締役 池田 雅信 氏
報 告	「愛知県トラック協会の取り組み」 (社)愛知県トラック協会 副会長 若杉 福雄 氏
報 告	「CNG自動車の補助制度／カーボンオフセット事業」 財運輸低公害車普及機構 低公害車普及部長 小松崎 義彦 氏

初のクリスマス開催



中部地区最大級の自動車イベント『第17回名古屋モーターショー2011』は、初のクリスマス開催となりました。入場口付近は、あたり一面とても華やかにクリスマスの装飾がされ、サンタクロースの衣装を着たコンパニオンの出迎えて、ご来場のお客さまも笑顔になっていました。また、撮影ポイントのひとつにもなり、楽しそうな記念撮影の光景も見られました。

東京モーターショーで出品されたコンセプトカー・新型市販車の展示等をはじめ、様々なステージイベントやグルメカーの出店など、大盛況の様子でした。



東邦ガスのブースでは、天然ガス自動車をメインに取り組みや歴史などクイズ形式でお楽しみいただける『天然ガスiPadクイズ』を行ったほか、3台の天然ガス自動車を展示し、たくさんのお客さまに実際に見て触れていただきました。



コーヒーブレイク

- 1 東邦ガスブースのMCや天然ガス自動車関連行事の司会を勤めていただいた三浦沙知子さんを覚えていますか？三浦沙知子さんのブログにも東邦ガスブースの様子が紹介されています！ぜひご覧ください。

アドレス

「。三浦沙知子やもん。うひ。」
<http://ameblo.jp/nyoposachi/entry-11114847379.html>



▲感謝状

- 2 昨年9月に久屋大通公営で開催した「環境デーなごや2011」では、ANGVA GREEN HIGHWAYの一環で子供たちに塗り絵に参加してもらいました。この塗り絵は、10月に北京で開催されたアジア天然ガス自動車会議の会場内で展示され、無事に日本に帰ってきました。そこで名古屋モーターショーの当社ブースに、全ての塗り絵99枚を展示しました。アジア天然ガス自動車会議事務局から、これらの活動が評価され、感謝状が授与されました。塗り絵に参加してくれた子供たち、ありがとうございました。



塗り絵展示の様子▶

天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 天然ガス自動車推進グループ 電話: 052-872-9356
 〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18 FAX: 052-881-0008

